

磐田第一中学校
部活動全体計画

Ⅰ 部活動全体計画

(1) 本校の部活動のねらい

- ・運動・文化部活動を通して、スポーツや文化的活動の楽しさや喜びを味わい、生涯にわたって豊かにスポーツや文化に親しむ生活を継続する資質や能力を育てる。
- ・学習意欲の向上や自主性、協調性、責任感、連帯感の涵養など、学校教育が目指す資質・能力の育成を図る。
- ・自己の力の確認、努力による達成感、充実感をもたらす。
- ・互いに競い、励まし、協力する中で友情を深めるとともに、学級や学年を離れて仲間や指導者と密接に触れ合うことにより学級内とは異なる人間関係の育成につなげる。
- ・活動を通して自己肯定感を高めたり、互いに協力し合って友情を深めたり、自らの適性や興味関心等をより深く追求していく機会とする。

(2) 活動時間と休養日

- 磐田市部活動ガイドラインに準ずる。
- 活動時間は平日は2時間程度、休日は3時間程度(準備片付けを含めて4時間以内)で、短時間で効果が得られるように内容を工夫して行う。
- 原則として、平日は火・木・金の3日、土・日曜日はどちらか半日、活動時間を設定することができる。
 - ※祝日等があって週休日が多い週についても、概ね通常の週と同等に活動を行うものとする。
 - ※土曜日に大会が開催されて1日活動した場合、翌日の日曜日は休みにしなければならない。
 - ※日曜日に大会等を行う場合は、土曜日に必要最小限の活動を行うことができる。土・日に活動を行った場合は火・木・金の中で1日(原則として火曜日に)休養日を設ける。ただし、大会に勝ち上がったたり、大会が延期になったりして翌週も大会がある場合は、事前に部活動担当に相談する。
- ・テスト前3日間は、大会への参加を除き部活動なしの日とする。
- ・やむを得ない理由で、上記の内容を超えて活動を行ったり、部活動可能日として設定された日以外で活動を行ったりする場合は、事前に部活動担当に相談して、教頭及び校長の判断を仰ぐこと。
- 練習試合等は怪我や健康面を考慮し、生徒の育成を考えて必要最小限にとどめる。
- 延長部活は部活動ガイドラインに準じ、公式及び協会主催の大会で校長に認められた場合に延長可能とする。

(3) 設置部活動と顧問、活動場所

設置部活	顧問	活動場所
野球(男女)		グラウンド
サッカー(男女)		グラウンド
ソフトテニス(男)		一中テニスコート
ソフトテニス(女)		一中テニスコート
バレーボール(女)		体育館・中泉交流センター
バスケットボール(男)		体育館
バスケットボール(女)		体育館
卓球(男)		体育館
卓球(女)		体育館

柔道(男女)		柔剣道場
剣道(男女)		柔剣道場
陸上競技(男女)		グラウンド 磐田市陸上競技場
吹奏楽		音楽室 教室
美術		美術室 教室
チャレンジ		体育館
水泳等引率		

(4) 各部の必要経費(ユニフォームや用具以外に必要な経費)

部活動名	必要経費
野球(男女)	各大会参加費 8,000 円程度
サッカー(男女)	大会参加費 2,500 円×出場日数 大会等グラウンド使用料 2,000 円程度×出場日数
ソフトテニス(男)	協会登録費 4,000 円 連盟登録費 1,000 円 団体戦大会参加費 各大会 2,000 円程度 テニスボール購入費 3,000 円×2回程度
ソフトテニス(女)	協会登録費 4,000 円 連盟登録費 1,000 円 団体戦大会参加費 各大会 2,000 円程度 テニスボール購入費 3,000 円×2回程度
バレーボール(女)	大会参加費 8,000 円程度 静岡県バレーボール協会登録費 18,000 円 バレーボール購入費 6,500 円×個数 (本年度は未購入であるが、ボールが傷んできている。)
バスケットボール(男)	各種大会参加費 3,000 円程度×大会数 静岡県バスケットボール協会登録費 15,000 円
バスケットボール(女)	各種大会参加費 3,000 円程度×大会数 静岡県バスケットボール協会登録費 15,000 円
卓球(男)	団体戦大会参加費 2,000 円程度×大会数 卓球ボール購入費 4,000 円×箱数
卓球(女)	団体戦大会参加費 2,000 円程度×大会数 卓球ボール購入費 4,000 円×箱数
柔道(男女)	協会登録料 2,500 円 昇段審査料 2,500 円～
剣道(男女)	各種大会錬成会参加費 1回 1,000～5,000 円程度
陸上競技(男女)	協会登録料 1,500 円 各大会参加料 500 円～1,000 円程度
吹奏楽	活動費・レッスン代 毎月 2,000 円程度 各種コンクール参加費 1,000～2,000 円程度
美術	絵の具・筆の補充など 5,000 円程度
チャレンジ	なし
水泳等引率	大会参加費 500～1,000 円程度

(5) 部活動の規定と入部・転部・退部について

- ・自由加入を原則とする。
- ・3年間、同じ部活動に在籍することが望ましいが、健康上の問題や社会教育活動への参加等で退部したり、やむを得ない理由で転部したりすることを認める。その場合は、顧問や学級担任と本人や保護者が十分に話し合った上で慎重に意思決定することが望ましい。

入部について(1年生)

- ・4月に部活動見学、部活動体験(仮入部)を行い、その後本入部を行う。
(部活動紹介 → 部活動見学 → 仮入部 → 部活動加入届提出 → 本入部)
- ・学級担任が「部活動参加・不参加届」を配布し、期日までに未加入者を含む全員分の回収を行う。
- ・学級担任は、各部活動顧問に「部活動参加・不参加届」を提出する。各顧問は1年間保管する。
- ・5月の間は、1年生の転退入部について簡略的に行ってよいものとする。
- ・5月末日をもって部員数を確定させ、人数に応じた部活動費を6月に割り当てる。
5月以降の転退入部は、下記の「年度当初以降の部活動の転部・退部について」と同様である。

年度当初の部活動の継続・転部・退部について(2・3年生)

- ・2・3年生学級担任が、「部活動所属確認書」を配布し、期日までに未加入者を含む全員分の回収を行う。
- ・2・3年生学級担任が、各部活動顧問に「部活動所属確認書」を提出する。各顧問は1年間保管する。
- ・部活動変更希望者については、本人から話を聞き、担任、部活動顧問、保護者と確認をしながら進める。退部する場合も同様とする。転退入部の意志が固まった場合は、生徒に「転退部入届」を発行し、届の提出及び校長の認可を持って正式に転入部・退部とする。

年度当初以降の部活動の転部・退部について

- ・生徒から転入部・退部の申し出があった場合、新旧顧問や学級担任と本人や保護者が十分に話し合った上で慎重に意思決定する。転入部・退部の意志が固まった場合は、生徒に「転退入部届」を発行し、届の提出及び校長の認可を持って正式に転入部・退部とする。
- ・退部・転入部届の流れは、本人→保護者→本人→顧問→担任→旧顧問→(新顧問)→部活動担当→学年主任→生徒指導→教務→教頭→校長とする。退部届は部活動担当が、転入部届は新顧問が、それぞれ年度末まで保管する。

2 各部活動計画

(1) 部の運営方針と目標

部活動名	運営方針	目標
野球(男女)	野球を通して、身体的・精神的に強い人間を育成する。	<ul style="list-style-type: none"> ・磐周大会優勝 ・逆境に負けない精神力を身に付ける。
サッカー(男女)	サッカーを通して、他者と協力し目標に向かって努力することのできる生徒を育成する。	<ul style="list-style-type: none"> ・磐周ベスト8 ・他者や集団の役に立てる人になる。
ソフトテニス(男)	テニスを通して、基本的な礼儀、努力を続ける大切さや仲間と協力するすばらしさを感じられる生徒を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な礼儀やマナーを身に付ける。 ・練習を通して、地道に努力し続ける大切さに気付く。 ・仲間と取り組む素晴らしさに気付く。
ソフトテニス(女)	テニスを通して、基本的な礼儀、努力を続ける大切さや仲間と協力するすばらしさを感じられる生徒を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な礼儀やマナーを身に付ける。 ・練習を通して、地道に努力し続ける大切さに気付く。 ・仲間と取り組む素晴らしさに気付く。
バレーボール(女)	バレーボールを通して、目標に粘り強く取り組み、主体的に行動できる生徒を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・バレーボール競技に親しみを持つ。 ・生徒たちが考えた達成目標に到達できるように教師がサポートする。
バスケットボール(男)	バスケットボールを通して、一生懸命物事に取り組む力、謙虚さと周りを思いやる心、自分の良さや課題を見つめて、仲間とともに解決していこうとする力を育成する。	<ul style="list-style-type: none"> ・磐周大会優勝 県大会出場 ・技術力、精神力、チームワークの向上を目指して、自己との対話、仲間とのコミュニケーションを大切にする。
バスケットボール(女)	バスケットボールを通して、心身共に健康な中学生として成長できるようにする。また、一人の人間として魅力ある人格の形成を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> ・普段の生活から感謝と思いやりの心を持ち、仲間を尊重し、生活のルールを守ることが出来る。 ・自分やチームの目標達成のために、自主的、積極的に取り組み、あきらめず努力を継続できる。 ・チーム一丸となり、切磋琢磨できる集団となる。
卓球(男)	卓球を通して、部員と切磋琢磨しながら、目標達成に向けて努力することができる生徒を育成する。	<ul style="list-style-type: none"> ・磐周大会優勝、県大会出場 ・スポーツマンシップに則り活動できる。 ・部員を思いやり、協調性をもって活動できる。
卓球(女)	卓球を通して、他者と協調して取り組む力、目標達成に向けて、自ら考え、工夫して努力することのできる生徒を育成する。	<ul style="list-style-type: none"> ・磐周大会優勝 ・前向きな雰囲気の中で活動するために、周囲に気を配ることができる。 ・自分やチームの目標達成のために、どうすればよいか考え、工夫して取り組むことができる。

柔道(男女)	「精力善用」「自他共栄」の精神のもと、自他ともに成長できる部活動を目指す。	・応援されるチームになる。 ・初段取得
剣道(男女)	剣道の稽古を通じて、剣の理法の修練による人間形成を図る。	・部目標 「水滴穿石～自律・信頼・感謝～」 ・
陸上競技(男女)	陸上を通して粘り強く最後までやり抜くことができる生徒を育成する。また、チームとして、互いに高め合い目標に向かう素晴らしさを感じられる生徒を育成する。	・磐周大会総合優勝 ・県、東海、全国大会への少しでも多くの仲間を送り出す。 ・常に自分ベストを更新することを目指す。 ・仲間の競技を精一杯応援する。
吹奏楽	吹奏楽部としての活動を通して礼儀やマナーだけでなく、仲間とともに努力や工夫のできる生徒の育成を目指す。	・東海大会出場、金賞受賞を目指す。 ・常に感謝の気持ちを忘れず練習に取り組むことができる。 ・より良い音楽を求めて努力できる。
美術	ポスター等のコンクールへの参加をする中で、描画技術を高めるとともに、学校や地域に貢献できる美術の活動を行い、仲間と高め合う力を育成する。	・一人年間2回以上、各種ポスターコンクールに応募し、力を高める。 ・地域における共同制作、展示発表を行う。
チャレンジ	園芸活動や卓球などのスポーツを通して、豊かな情操と粘り強い体力、気力を育む。	・卓球の技術の向上、支援学級球技大会で入賞を目指す。 ・校内の環境整備
水泳等引率		

(2) 外部指導者名(外部指導者、部活動指導員、講師)

部活動名	外部指導者 部活動指導員	備考
野球(男女)	なし	
サッカー(男女)	1名	
ソフトテニス(男)	なし	
ソフトテニス(女)	なし	
バレーボール(女)	なし	
バスケットボール(男)	1名	
バスケットボール(女)	1名	
卓球(男)	なし	
卓球(女)	1名	
柔道(男女)	1名	
剣道(男女)	2名	
陸上競技(男女)	1名	

吹奏楽	なし	<講師> フルート、クラリネット、サキソフォン、 トランペット、ホルン、ユーフォ・チューバ、 トロンボーン、打楽器、合奏 各1名
美術	なし	
チャレンジ	なし	

(3) 出場大会計画を含む月別計画

野球部	
4月	はぐま杯 全軟県大会
5月	福田大会
6月	磐周大会
7月	県大会
8月	東海大会 全国大会
9月	磐周地区新人戦
10月	西部大会
11月	磐田大会
12月	
1月	
2月	全軟支部予選 中遠交流大会
3月	全軟ブロック大会

サッカー部	
4月	西部大会、J.avanti 杯
5月	
6月	磐周大会
7月	県大会
8月	
9月	磐周地区新人戦
10月	西部地区新人戦
11月	一年生大会
12月	
1月	冬季リーグ
2月	
3月	

ソフトテニス部 男子	
4月	
5月	磐田中学生選手権(個)・ツルヤ杯(団)
6月	磐周地区夏季大会(個・団)

7月	県大会(個・団)
8月	
9月	磐田市民大会(個)・磐周地区新人戦(団)
10月	磐周地区新人戦(個)・西部地区新人戦(個・団)
11月	
12月	磐周地区1年生大会(個・団)
1月	竜洋リバーサイド大会(個)
2月	
3月	
ソフトテニス部 女子	
4月	
5月	磐田中学生選手権(個)・ツルヤ杯(団)・豊田春季大会(個)
6月	磐周地区夏季大会(個・団)
7月	県大会(個・団)
8月	
9月	豊田秋季大会(個)・磐田市民大会(個)・磐周地区新人戦(団)
10月	磐周地区新人戦(個)・西部地区新人戦(個・団)
11月	
12月	竜洋大会(団)
1月	竜洋リバーサイド大会(個)・豊田インドア大会(個)
2月	磐周地区1年生大会(個・団)
3月	

バレーボール部	
4月	
5月	双葉杯・西部選手権大会(感染症対策のため支部予選があることもある。)
6月	
7月	磐周地区夏季大会
8月	
9月	
10月	磐周新人大会
11月	西部新人選手権大会(感染症対策のため支部予選があることもある。)
12月	金田杯
1月	春田杯(1年生大会)
2月	
3月	

バスケットボール部 男子	
4月	
5月	県会長杯争奪バスケットボール大会西部地区予選
6月	県会長杯争奪バスケットボール大会・磐周地区夏季大会

7月	磐周地区夏季大会
8月	
9月	磐周地区新人バスケットボール大会
10月	磐周地区新人バスケットボール大会 西部地区新人バスケットボール大会
11月	西部地区新人バスケットボール大会
12月	
1月	磐周地区バスケットボール袋井大会
2月	磐周地区バスケットボール袋井大会 磐周地区バスケットボール1年生大会
3月	

バスケットボール部 女子	
4月	
5月	県会長杯争奪バスケットボール大会西部地区予選
6月	県会長杯争奪バスケットボール大会・磐周地区夏季大会
7月	磐周地区夏季大会
8月	
9月	磐周地区新人バスケットボール大会
10月	磐周地区新人バスケットボール大会 西部地区新人バスケットボール大会
11月	西部地区新人バスケットボール大会
12月	
1月	磐周地区バスケットボール袋井大会
2月	磐周地区バスケットボール袋井大会 磐周地区バスケットボール1年生大会
3月	

卓球部 男子	
4月	
5月	静岡県団体卓球選手権大会
6月	磐周大会
7月	県大会
8月	東海大会、全国大会
9月	
10月	磐周新人戦
11月	ジュビロ杯
12月	県新人戦
1月	
2月	磐周春季大会
3月	磐周1年生大会

卓球部 女子	
4月	
5月	静岡県団体卓球選手権大会
6月	磐周大会
7月	県大会
8月	東海大会、全国大会
9月	
10月	磐周新人戦
11月	ジュビロ杯
12月	県新人戦
1月	
2月	磐周春季大会
3月	磐周1年生大会

柔道部 男女	
4月	静岡県柔道協会長杯団体戦地区予選
5月	静岡県柔道協会長杯団体戦 昇段審査
6月	一級審査
7月	磐周中学校総合体育大会(柔道競技) 静岡県中学校総合体育大会(柔道競技) 昇段審査
8月	月次・形講習会
9月	昇段審査
10月	一級審査・月次・形講習会
11月	柔道祭 昇段審査
12月	一級審査・月次
1月	静岡県柔道協会長杯個人地区予選
2月	静岡県柔道協会長杯個人戦
3月	一級審査・月次・形講習会

剣道部 男女	
4月	磐周合同稽古会 浜北剣道大会
5月	磐周中学校剣道錬成会
6月	静岡県中学校選抜剣道大会 昇段審査 級審査
7月	磐周中学校総合体育大会(剣道競技の部) 静岡県中学校総合体育大会(剣道の部)
8月	東海中学校総合体育大会剣道大会 全国中学校剣道大会
9月	磐周合同稽古会

10月	磐周中学校新人剣道大会 昇段審査 級審査
11月	ひよこ杯剣道大会
12月	磐周小中交流錬成会 磐周中学校剣道冬季錬成会
1月	西部地区中学校新人剣道大会
2月	豊田ライオンズクラブ杯磐田市小中学校剣道選手権大会 昇段審査 級審査
3月	富士のさと剣道大会(県新人の位置づけ)

陸上競技部	
4月	エコパ中学チャレンジ記録会 静岡リレーカーニバル
5月	西部月例陸上競技大会 ジュビロ磐田陸上競技大会
6月	西部地区中学校陸上競技大会
7月	静岡県中学校選抜陸上競技大会 静岡県中学校陸上競技大会 磐周大会
8月	東海中学校陸上競技大会 全日本中学校陸上競技選手権大会
9月	西部地区中学校新人陸上競技大会 磐田市記録会 静岡県中学校新人陸上競技大会
10月	西部地区中学校駅伝競走大会 磐周地区中学校新人陸上競技大会
11月	西部月例陸上競技大会 静岡県中学校駅伝競走大会
12月	(磐田市駅伝大会)
1月	西部駅伝大会
2月	
3月	エコパ小中学生記録会

吹奏楽部	
4月	
5月	
6月	中部日本吹奏楽コンクール静岡県大会
7月	静岡県吹奏楽コンクール西部地区大会
8月	全日本吹奏楽コンクール静岡県大会・東海大会
9月	
10月	
11月	
12月	静岡県管打楽器アンサンブルコンテスト西部地区大会 個人重奏コンテスト音源審査
1月	静岡県管打楽器アンサンブルコンテスト静岡県大会 中部日本個人・重奏コンテスト静岡県大会
2月	
3月	中部日本個人・重奏コンテスト本大会

美術部	
4月	各種ポスター制作
5月	各種ポスター制作
6月	各種ポスター制作
7月	各種ポスター制作
8月	共同制作準備
9月	地域の交流センター等での共同制作
10月	地域の交流センター等での共同制作
11月	個人製作準備
12月	個人製作準備
1月	個人製作準備
2月	個人製作準備
3月	美術部作品展準備

水泳部	
6月	磐周大会
7月上旬	西部大会
7月下旬	県大会
8月上旬	東海大会
8月中下旬	全国大会

(4) 長期休業活動計画予定

ア 活動期間

7月24日(月)～8月10日(木) 及び 8月21日(月)～8月24日(木)の平日

12月25日(月)～12月28日(木) 及び 1月4日(木)～1月5日(金)の平日

イ 活動時間帯

午前：8時00分～12時00分の中で3時間以内の活動を実施

午後：12時45分～16時30分の中で3時間以内の活動を実施

(冬季は月毎に定められた部活動終了時間を守る事)

ウ 各部活の活動日

顧問よりお知らせします。

(5) 活動に必要な個人負担物品

部活動名	必要経費
野球(男女)	ユニフォーム(練習用、試合用)、グラブ、スパイク 合計 35,000 円程度
サッカー(男女)	選手登録費 1,400 円 サッカーだより購入費 330 円 練習着 15,000 円程度 ウインドブレーカー 15,000 円程度 スパイク・すね当て(シンガード) 個人購入
ソフトテニス(男)	ソフトテニス協会登録費 1,000 円 必要に応じて各種大会参加費(個人戦:300 円程度) 【チームでまとめて購入】 ①ユニフォーム上下・ゼッケン 15,000 円程度 ②ウインドブレーカー上下(希望購入) 18,000 円程度 ③Vネットトレーナー(希望購入) 6,000 円程度 【個人購入】 テニスシューズ・ラケット
ソフトテニス(女)	ソフトテニス協会登録費 1,000 円 必要に応じて各種大会参加費(個人戦:500 円程度) 【チームでまとめて購入】 ①ユニフォーム上下・ゼッケン 15,000 円程度 ②ウインドブレーカー上下(希望購入) 18,000 円程度 ③Vネットトレーナー(希望購入) 6,000 円程度 【個人購入】 テニスシューズ・ラケット
バレーボール(女)	練習着・ゲームパンツ・ユニフォーム(個人持ち)・サポーター・シューズ・トレーナー・ウインドブレーカー 合計 約 35,000 円
バスケットボール(男)	【チームでまとめて購入するもの】 ①ユニフォーム上下白紺 21,500 円 ②練習 T シャツ 1枚あたり 2,000 円 ③ウインドブレーカー上限(希望購入) 11,800 円 【個人購入するもの】 バスケットボールシューズ、ソックス、サポーター等は個人で購入となります。 【選手登録費】1,500 円
バスケットボール(女)	バスケットシューズ、ユニフォーム下 11,000 円、 練習着 6,100 円 ウインドブレーカー(希望購入) 11,800 円 選手登録費 1,500 円
卓球(男)	ユニフォーム上下、練習 T シャツ、ラケット、シューズ等 必要に応じて各種大会(個人戦)参加費

	合計 30,000 円程度 日本卓球協会登録費 1,000 円
卓球(女)	ユニフォーム上下、練習 T シャツ、ラケット、シューズ等 必要に応じて各種大会(個人戦)参加費 合計 30,000 円程度 日本卓球協会登録費 1,000 円
柔道(男女)	柔道着 試合用+練習用 合計約 25,000 円 柔道協会入会料 2,500 円 1 級審査 2,500 円 審査・月次 各回 2,500 円 形受講料 4,000 円 初段登録費 19,750 円 保険料 1,600 円
剣道(男女)	防具一式 50,000 円~ ※ 貸し出しあり 竹刀(1本) 2,000 円~ 磐田剣道連盟登録費 1,000 円
陸上競技(男女)	競技用シューズ、スパイクシューズ 10,000~20,000 円 ユニフォーム上下(ランシャツ・ショートタイツ) 18,000 円 練習用 T シャツ(希望) 2,000 円 ウインドブレーカー(希望) 上下 15,000 円
吹奏楽	1~3万円前後(教則本・譜面台・メトロノーム・チューナー・マウスピース等)。 楽器については、学校の備品を使用することもできますが、個人購入を薦めています。学校の楽器を使う場合、メンテナンスは個人で行って頂きます。 毎月月謝を集金します(昨年度は 2,000 円)。
美術	①アクリル絵の具・筆 ②パネル代・出品料など 1,000 円程度
チャレンジ	基本的にはありません。卓球用のラケットは学校から貸し出します。シューズやラケットを自分で購入して使用しても構いません。